

頁	箇所	正	誤
p. 5	図1.4	過流探傷試験	渦電流探傷試験
p. 15	右上から7行目	銅の巻き込み	銅の巻き込み
p. 26	左下から4行目	$I_2/I_1 = d_2^2/d_1^2 = (d_2/d_1)^2$	$I_2/I_1 = d_1^2/d_2^2 = (d_1/d_2)^2$
p. 27	右上から7行目	(4.1.5参照)	(4.1.4参照)
p. 44	左上から4行目	したがって、式 (2.39) は	したがって、式 (2.44) は
p. 45	図2.42	$P_2 \quad P_1$	$P_1 \quad P_2$
p. 45	右上から7行目	$P_1$ 点	$P_2$ 点
p. 47	左上から19行目	f	d'
p. 48	左上から1行目	$d \geq d'$	$d > d'$
p. 48	左上から4行目	$d < d'$	$d \leq d'$
p. 66	左上から11行目	(7.1.7参照)	(7.1.3参照)
p. 79	図4.10	●●×1mmのもの	φ1×1mmのもの
p. 107	右上から2行目	7.4.1	7.3.1
p. 112	右上から16行目	図2.48	図2.49
p. 145	表6.6	二重壁片面撮影方法の欄 P1級 <sup>(1)</sup> 二重壁両面撮影方法の欄 P1級 <sup>(2)</sup>	P1級 P1級 <sup>(1)</sup>
p. 167	右下から7行目	$\Delta D = -0.434 \gamma \sigma \mu_p d / (1 + n)$	$\Delta D = -0.434 \gamma \sigma \mu_p d / (1 + n)$
p. 170	表7.6	母材の厚さ区分の「20.0を超え32.0以下」でのA級における識別最小線径が0.05	0.50
p. 188	図7.24 右図	WT WT	WT WT'
p. 189		該当ページにある「表7.20」の標記の全て	表7.24
p. 194	右下から17行目	合目的標準	合目的基準
p. 184～186		該当ページにある「表7.19」の標記の全て	表7.23